

## 9. IoT・ビッグデータ・AI時代の医療と介護

座長：神野正博(社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院理事長)

小林美亜(静岡大学創造科学技術大学院特任教授)

(1)「高度情報技術が実装されたヘルスケア環境における意思決定と医療専門職の役割」

尾藤誠司(国立病院機構東京医療センター臨床疫学研究室室長)

(2)「AI・データサイエンスで拓く次世代の医療」

川上英良(千葉大学大学院医学研究院人工知能(AI)医学教授)

(3)「NDBを活用して医療を可視化する」

吉村健佑(千葉大学医学部附属病院次世代医療構想センターセンター長/特任教授)

(4)「看護・介護におけるIoT・AIの活用」

小林美亜(静岡大学創造科学技術大学院特任教授)

## 10. 地域連携クリティカルパスで得られたもの

座長：藤本 俊一郎(香川県厚生農業協同組合連合会代表理事理事長)

野村一俊(朝日野総合病院病院長)

(1)「地域連携クリティカルパス 熊本脳卒中地域連携(K-STREM)の取組」

橋本 洋一郎(熊本市立熊本市市民病院首席診療部長)

(2)「大腿骨頸部骨折地域連携クリティカルパスネットワーク構築で得られたもの」

伊藤淳二(青森県立中央病院整形外科部長)

(3)「がんの地域連携クリティカルパスの役割とは?」

藤也寸志(国立病院機構九州がんセンター院長)

(4)「糖尿病の地域連携クリティカルパスで得られたもの」

宇治原誠(国立病院機構横浜医療センター副院長)

## 11. 医療における「品質管理」～第三者評価・クリティカルパス・QCサークル活動・PFMからTQMへ～

座長：山口(中上)悦子(大阪市立大学医学部附属病院医療の質・安全管理部部長・病院教授)

伊澤 敏(JA長野厚生連佐久総合病院臨床顧問)

(1)「質の保証におけるTQM(総合的品質管理)の役割」

中條武志(中央大学理工学部経営システム工学科教授)

(2)「飯塚病院のTQM—これ迄とこれから—」

安藤廣美(株式会社麻生飯塚病院特任副院長)

(3)「カイゼンと展開を続けるQCサークル活動」

岩瀬三紀(トヨタ記念病院病院長)

## 12. 「これからの医療福祉介護連携で大切なこと—医療福祉連携士への期待・役割—」

座長：中村起也(広南病院神経内科/医療福祉連携士4期生)

村上佳代(社会医療法人生長会ベルピアノ病院 地域連携・在宅療養支援センター部長/医療福祉連携士2期生)

(1) 基調講演「医療介護連携政策の最近の動き」

長江翔平(厚生労働省老健局老人保健課課長補佐)

(2)「医療介護連携とPerson Flow Management」

戸田爲久(社会医療法人生長会ベルピアノ病院病院長)

(3)「在宅医療・介護連携推進事業における医療福祉連携士の活動～看護で地域を繋ぐ～」

成定啓子(姫路市医師会姫路市在宅医療・

介護連携支援センターセンター長/医療福祉連携士3期生)

(4)「地域における多職種連携の実際と医療福祉連携士としての展望」

丸山秀幸(社会医療法人ペガサス馬場記念病院医療福祉相談室室長/医療福祉連携士5期生)

(5)「在宅療養支援病院地域連携室で奮闘する医療福祉連携士としての立場から」

竹内弘之(医療法人東和会第二東和会病院地域連携室室長/医療福祉連携士3期生)

(6)「医療福祉連携講習会について」

大久保 一郎(横浜市健康福祉局衛生研究所所長/医療福祉連携講習会実行委員会委員)

## ◆市民公開講座

「天気予報の活用と気象災害の備え」

蓬莱大介(気象予報士・防災士)

## ◆一般演題(口演・ポスター)

## ◆クリティカルパス展示

## ◆ランチョンセミナー